

V 試験研究成果の発表論文名一覧

発表論文名	発表者	掲載誌名	発行年月
応力波法によるスギ生立木の長期モニタリング	桐林真人	森林バイオマス利用学会誌 Vol. 16 No. 1	R3. 6
●その他			
脱炭素社会と林業・木材産業、そして木材保存	村上哲朗	木材保存 Vol. 47. 3	R3. 5
コラム緑化植物 どこまできわめる「センダン」	池本省吾	日緑工誌 Vol. 46 NO. 4	R3. 5
スギ材の葉枯らしの必要期間と効果を明らかにする	桐林真人	月刊「現代林業」	R4. 2
節のある板でも表層圧密できる	桐林真人	鳥取県版特許集 2022	R4. 3
センダン種子の発芽特性	池本省吾	新しい技術（第 59 集）	R4. 3
スギの伐り時期を探る～応力波を使った長期観測～	桐林真人	"	"

VI 学会発表及びその他の発表課題名一覧

発表課題名	発表者名	掲載誌名	発表年月
移動体上に生育する立木の特徴と根系を考慮した災害に強い森林施業の考え方	矢部浩	樹木根系と防災に関するオンライン研究会要旨集	R3. 10

VII 森林講座

開催日	開催場所	概要
R3. 10. 24	とっとり 21 世紀の森ほか	指定管理者「とっとりの森を守り木を活かす会」主催の自然体験イベント開催にあたって、スタッフ協力等を行った。

VIII 林業試験場研究成果発表（森林・林業・木材セミナー）

令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、初めて YouTube 配信による Web 形式により開催した。試験研究の専門的な技術情報を必要とする業界関係者への情報発信に特化し、川上側の森林施業の面、川下側の木材利用の面から1テーマずつの成果発表を行い、県内外（鳥取県、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、山口県）から行政関係者、木材加工関係者、建設・住宅関係者、自伐林家、農林業関係者、計79名の視聴を得た。

IX 利用状況

区分	経営	環境	育林	機械	病虫 獣害	特産	育種	育苗	木材 加工	計
受託指導(件)	-	25	14	-	8	3	7	2	47	106
派遣指導(件)	-	3	9	-	5	-	7	3	11	38

区分	機械使用	依頼 試験	木材環境研究棟
件数もしくは人数	98 件(延べ) (1,003 時間)	3 件	0 件 (コロナ感染拡大防止 のため受け入れ無し)

受託指導：来場、電話、メール、送付標本等による技術相談に対する指導件数。

派遣指導：研究員を現地に派遣して指導した件数。

機械使用：個人あるいは団体が木材加工研究棟の機械を使用した件数

依頼試験：木材加工研究棟の機械を使用して試験を行い、試験成績書を発行した件数。

木材環境研究棟：施設見学した人数